

# 平成27年3月期 第2四半期決算概要と 今後の見通しについて

(株)今仙電機製作所






代表取締役社長 藤掛 治

東証1・名証1

証券コード 7266

[www.imasen.co.jp](http://www.imasen.co.jp)









# I .平成27年3月期 第2四半期決算概要

百万円	前年同期実績 (H25年9月期)	当期実績 (H26年9月期)	増減額	
			増減額	増減率
売上高	53,192	 55,614	2,422	4.6%
営業利益	2,378	 2,143	▲234	▲9.9%
経常利益	3,288	 2,112	▲1,175	▲35.7%
四半期純利益	2,293	 1,547	▲745	▲32.5%
1株当たり 四半期純利益	130.07円	 84.32円	▲45.75円	▲35.2%

## POINT

北米及び中国での生産増加により増収となりましたが、  
タイ及び国内の影響により減益となりました









## 事業の種類別セグメント

百万円		自動車部品 関連事業	ワイヤーハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	自動車販売 関連事業	連結
外部売上高	H26/9期	 53,483	 1,584	 546	—	 55,614
	H25/9期	51,054	1,243	513	380	53,192
	増減額	2,429	340	32	—	2,422
営業利益	H26/9期	 2,137	 ▲ 11	 15	—	 2,143
	H25/9期	2,377	▲ 6	3	▲ 1	2,378
	増減額	▲ 239	▲ 5	11	—	▲ 234

### POINT

全ての事業で増収となりましたが、自動車部品、ワイヤーハーネス関連事業で減益となりました







## 得意先系列別 売上高構成

百万円	前 期 (H25/9期)		当 期 (H26/9期)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
本田技研工業(株)	21,058	41.2%	 19,764	37.0%	▲ 1,294	▲ 6.1%
日産自動車(株)	10,729	21.0%	 12,064	22.6%	1,335	12.4%
三菱自動車工業(株)	6,583	13.0%	 6,995	13.1%	412	6.3%
富士重工業(株)	3,765	7.4%	 4,929	9.2%	1,163	30.9%
マツダ(株)	2,017	4.0%	 2,709	5.1%	692	34.3%
いすゞ自動車(株)	2,033	4.0%	 1,701	3.2%	▲ 331	▲ 16.3%
スズキ(株)	1,485	2.9%	 1,300	2.4%	▲ 184	▲ 12.4%
その他	3,381	6.5%	 4,018	7.4%	636	18.8%
合 計	51,054	100.0%	53,483	100.0%	2,429	4.8%

### POINT

- ホンダ系列向け・・・国内、タイにおける生産減少
- 日産系列向け・・・北米、中国における生産増加
- 三菱・富士重工業・マツダ系列向け・・・国内における生産増加
- いすゞ系列・スズキ系列向け・・・アジアにおける生産減少








## ■製品別 売上高構成

百万円	前 期 (H25/9期)		当 期 (H26/9期)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
シートアジャスタ	44,430	87.0%	 45,665	85.4%	1,234	2.8%
ウインドレギュレータ	32	0.1%	 28	0.1%	▲3	▲12.0%
ランプ	2,467	4.8%	 2,795	5.2%	328	13.3%
リレー	1,889	3.7%	 2,402	4.5%	513	27.2%
ホーン	453	0.9%	 600	1.1%	146	32.4%
その他	1,781	3.5%	 1,991	3.7%	210	11.8%
合 計	51,054	100.0%	53,483	100.0%	2,429	4.8%

### POINT

シートアジャスタとリレーの生産増が全体の増加につながる

## 所在地別セグメント：

百万円		国内	北米	アジア	連結
外部売上高	H26/9期	 23,726	 15,499	 16,389	 55,614
	H25/9期	22,783	13,787	16,621	53,192
	増減額	942	1,712	▲232	2,422
営業利益	H26/9期	 133	 ▲234	 2,121	 2,143
	H25/9期	1,143	▲419	1,715	2,378
	増減額	▲1,009	184	405	▲234

### POINT

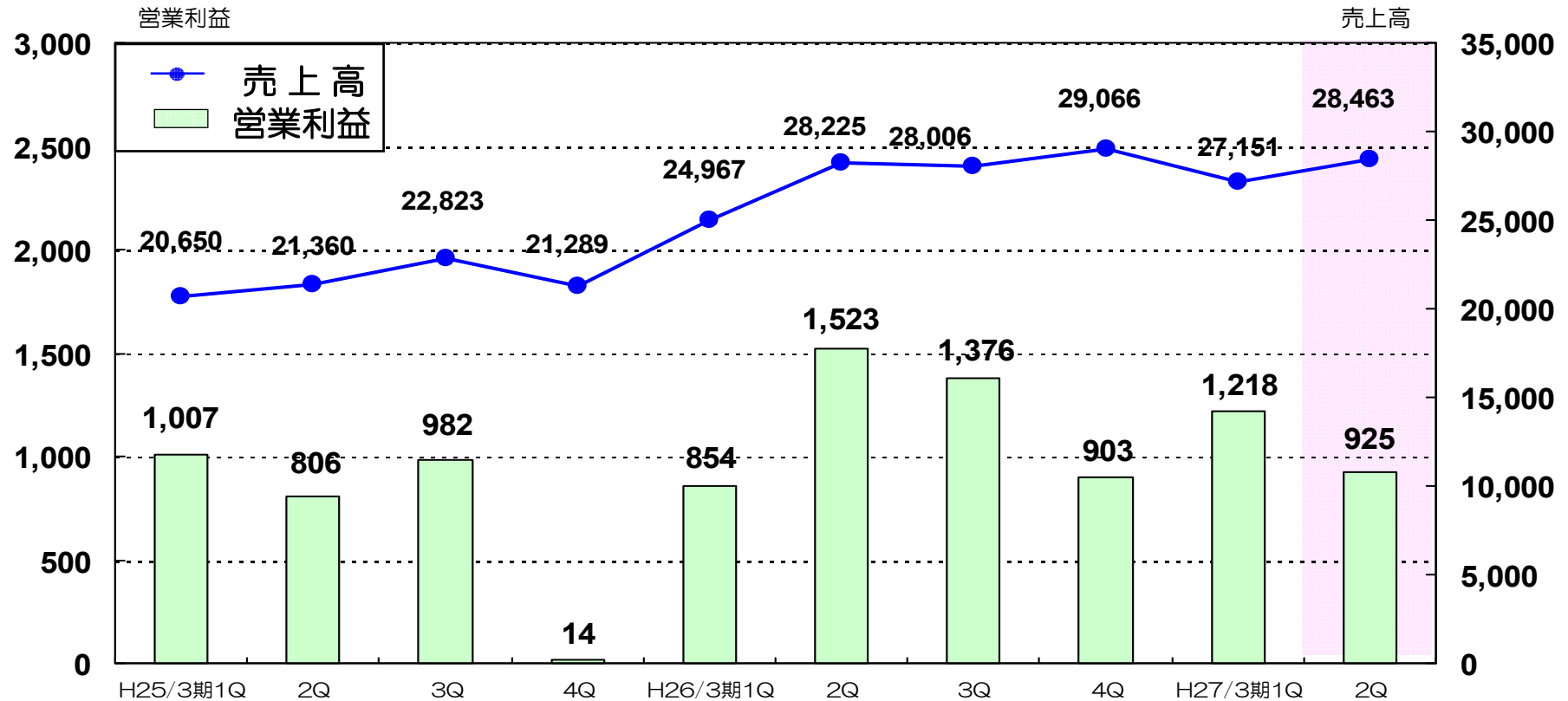
- 国内…立上げロスによる費用増加や、構成変化により減益
- 北米…日産、富士重系列向けの生産増加により増収
- アジア…タイの生産減により減収となったが、中国の生産増により増益

# 四半期業績の推移



## ■連結売上高・営業利益の推移

百万円



### POINT

当第1四半期と比べ、アジアで増収、国内及び北米で減益となりました

本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。



## Ⅱ. 今後の見通しについて

# 平成27年3月期 通期 業績予想



	百万円	前期実績 (平成26年3月期)	当期期初予想 (平成27年3月期)	当期修正予想 (平成27年3月期)	11/11付		備考
					増減額	増減率	
連 結	売上高	110,265	116,000	<b>112,700</b>	▲ 3,300	▲ 2.8%	3期連続増収
	営業利益	4,658	6,908	<b>5,000</b>	▲ 1,908	▲ 27.6%	3期連続増益
	経常利益	6,104	6,800	<b>5,200</b>	▲ 1,600	▲ 23.5%	2期ぶり減益
	当期純利益	4,680	4,400	<b>3,800</b>	▲ 600	▲ 13.6%	3期ぶり減益
	1株当たり当期純利益	264.87円	247.96円	<b>185.46円</b>	▲ 62.5円	▲ 25.2%	

## POINT

下期に国内及び中国において生産の減少が見込まれることなどから、前回予想を下回る予想となりました

IMASENグループ 福祉関連事業 ～(株)今仙技術研究所より～

アクシブ  
無動力の歩行支援機「ACSIVE」発売開始

株式会社今仙技術研究所（岐阜県各務原市）は、2014年9月9日、無動力の歩行支援機「ACSIVE」を発売いたしました。



### ■ 大学との共同開発

名古屋工業大学・佐野教授との共同開発により製品化を实化

### ■ 無動力

重力とバネの力を活用

モーターもバッテリーも使わない世界初の無動力の歩行支援を實現



第41回国際福祉機器展 H.C.R2014へ出展

## 「IMASENグローバル開発・研修センター」の設立



当社は「IMASENグローバル開発・研修センター」を設立することを決定し、去る10月2日に起工式を執り行いました。

グループの柱である自動車、福祉、航空宇宙、エレクトロニクス事業における新技術の創出及びコア技術・要素技術の研究に活用してまいります。



### 「IMASENグローバル開発・研修センター」の概要

所在地：愛知県犬山市大字犬山字東古券418-4

敷地面積：4,928 m<sup>2</sup> 延床面積：2,844 m<sup>2</sup>

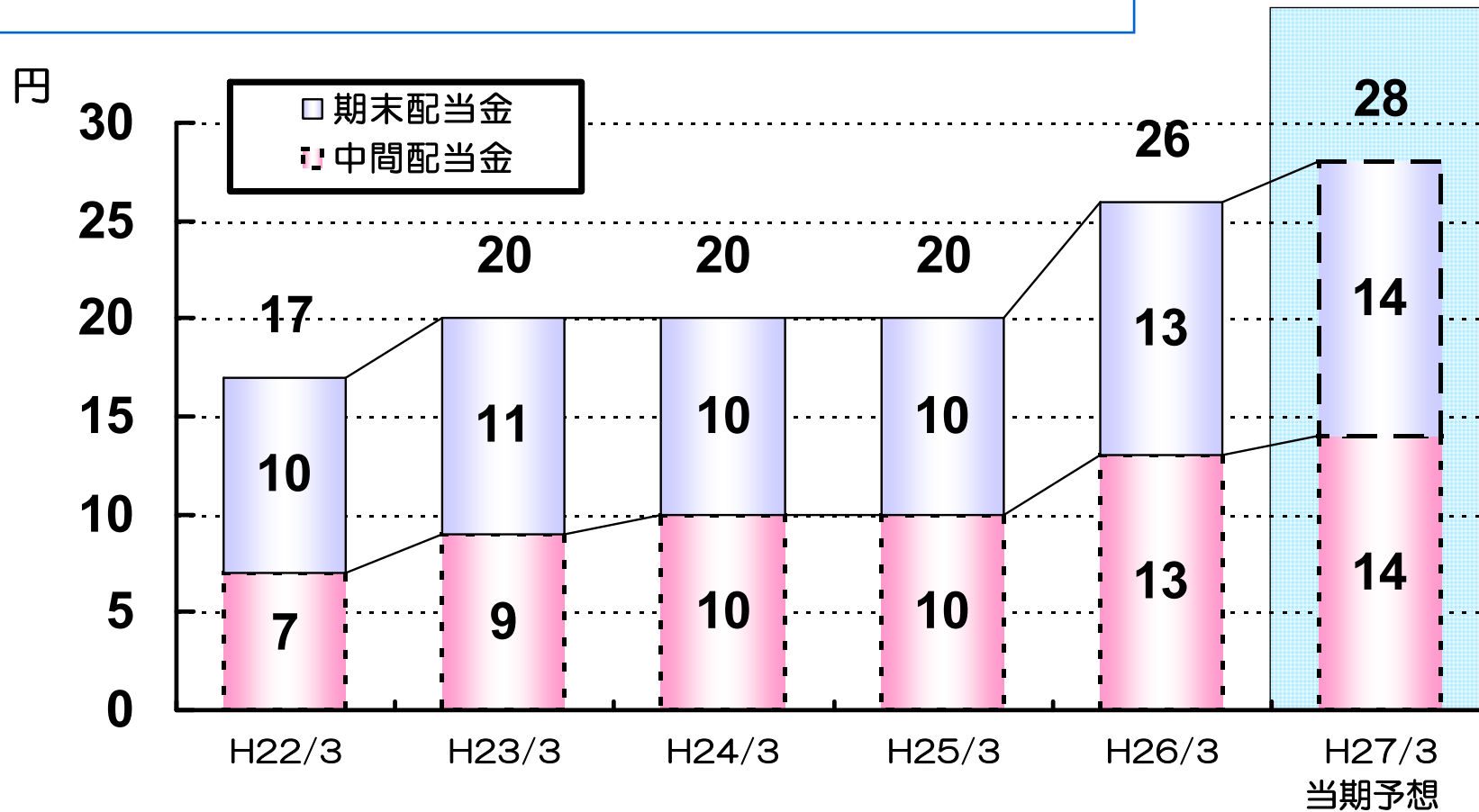
施設内容：地上3階建て（研究施設、研修施設、宿泊施設等）

投資額：約10億円

利用開始：2015年4月（予定）

## POINT

前期から増配となる年28円を予定しております



本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

#### 今後のスケジュール（予定）

2/10（火）  
平成27年3月期第3四半期  
決算発表予定

#### IRに関するお問い合わせ先

株式会社今仙電機製作所  
グローバル経営企画部  
IR担当  
**TEL 0568-67-1517**  
<http://www.imasen.co.jp/ir.html>